

氏名	畔上 光代	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	老年看護学,多職種連携				
学位	修士（看護学）				
学歴	埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科、順天堂大学大学院医療看護学研究科博士前期課程				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教				
所属学会（役職）	日本老年看護学会,日本保健医療福祉連携教育学会,日本看護科学学会,日本認知症ケア学会,埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所,全ページ数		著者,編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名,巻（号）,開始-終了ページ	著者,編者名	発表等年月
1	認知症ケアに携わる専門職を対象とした連携力強化を目指した研修プログラムの評価	共著	なし		宮城大学研究ジャーナル,1(1),55-63	出貝裕子,大塚真理子,中込沙織,成澤健,徳永しほ,桂晶子,萩原潤,國澤尚子,丸山優, <u>畔上光代</u> ,横道弘道,斉藤文子	2021.3
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名,開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	A町で実施した認知症連携ケアリーダー研修会の成果と課題	共同	第21回日本認知症ケア学会大会（Web配信）		○ <u>畔上光代</u> ,國澤尚子,丸山優,木戸宜子,大塚真理子		2020.6
2	退院支援に関わる看護師が経験する困難と対処	共同	第40回日本看護科学学会学術集会（Web配信）		○ <u>畔上光代</u> , 林弥生,古川理枝子,佐藤知子,伊藤隆子		2020.12
3	A町の認知症支援のためのベースライン調査(2)－IPWコンピテンシー自己評価尺度による職種の特徴－	共同	第13回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会（オンライン開催）		○國澤尚子,出貝裕子,桂晶子,成澤健,中込沙織,萩原潤,丸山優, <u>畔上光代</u> ,大塚真理子		2020.10
4	シート型体振動計を用いた一人暮らし高齢者の睡眠の見守りと訪問支援の検討	共同	第27回日本時間生物学会学術大会（Web配信）		○久保田富夫,林 裕栄,武田美津代,新村洋未, <u>畔上光代</u> ,水間夏子,滑川道人,三塩 操		2020.9
5	認知症高齢者の長期療養プロセスと連携ケアを視覚化するツールの活用と効果－多機関の多職種との研修を通して－	共同	日本老年看護学会第25回学術集会（誌上開催）		○中込沙織,大塚真理子,出貝裕子,成澤健,桂晶子,徳永しほ,斉藤文子,國澤尚子,丸山優, <u>畔上光代</u>		2020.6
6	認知症連携ケア研修前後の専門職種連携実践コンピテンシーの変化	共同	日本老年看護学会第25回学術集会（誌上開催）		○出貝裕子,大塚真理子,中込沙織, 成澤健, 桂晶子, 萩原潤, 徳永しほ, 國澤尚子,丸山優, <u>畔上光代</u>		2020.6
7	A町における認知症連携ケアリーダーの連携実践力	共同	第21回日本認知症ケア学会大会（Web配信）		○國澤尚子,丸山優, <u>畔上光代</u> ,木戸宜子,出貝裕子,桂晶子,成澤健,萩原潤,中込沙織,徳永しほ,大塚真理子		2020.6
8	A町の認知症連携ケアリーダーが考える認知症連携ケアの理想に対する活動の検討－実効性と実現性の視点から－	共同	第21回日本認知症ケア学会大会（Web配信）		○丸山優, <u>畔上光代</u> ,國澤尚子,木戸宜子,大塚真理子		2020.6
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						

2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	地域資源を活用した住民による家族参加型アドバンス・ケア・プランニング研修の効果	研究分担者	2020.4-2023.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）	認知症高齢者と家族の質の高い継続的な暮らしを目指した研修の社会実装と評価	研究協力者	2018.4-2022.3	
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	老年看護学Ⅲ		1	グループワークにおけるファシリテーション	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	老年看護学Ⅱ		9	高齢者のリハビリテーションと看護の講義や看護過程の展開における指導を行った。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	老年看護学実習Ⅰ		2020.5~6	遠隔実習のための教材を作成した。	
2	老年看護学実習Ⅱ	○	2020.11~12	遠隔実習のための教材を作成した。4クール計20名の学生の指導を担当した。	
3	総合実習		2020.7~8	遠隔実習のための教材を作成した。3名の学生の指導を担当した。各学生の学習課題が達成できるように指導した。	
4	IPW実習	○	2020.10	遠隔実習のための教材を作成した。5グループからなる地域担当として実習運営に携わった。	
(4) 論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文		主指導	2名	副指導 0名
(5) その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし				
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会,研修会,公開講座等の講師					
	講演会,研修会,公開講座等の名称	主催	講演,研修,公開講座等のテーマ	開催年月	
1	埼玉県介護支援専門員実務研修	埼玉県社会福祉協議会	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義	2021.1	
2	八潮中央総合病院看護研究	八潮中央総合病院	6部署の看護研究指導	2020.6~2021.3	
(2) 国,自治体,学術団体等における委員等					
	国,自治体,学術団体等の名称	委員等の名称		任期	
1	該当なし				
(3) ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称	内容			年月
1	該当なし				
(4) その他					
	項目	相手方等	内容		期間
1	該当なし				

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	学科等における委員会等	看護学科総合実習運営担当	2020.4~2021.3
6. 受賞（研究,教育,社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	なし		